

報告事項キ

地域と共に創るとっとり人権教育事業の取組状況（2年目の中間とりまとめ）について

地域と共に創るとっとり人権教育事業の取組状況（2年目の中間とりまとめ）について、別紙のとおり報告します。

平成29年3月18日




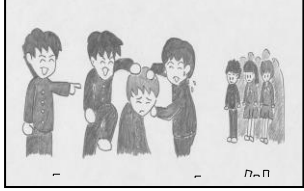

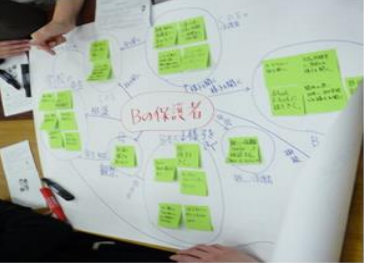
鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

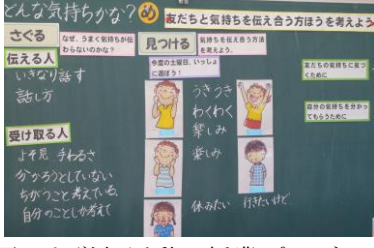



地域と共に創るとっとり人権教育事業の取組状況（2年目の中間とりまとめ）について

人権教育課

学校・家庭・地域が連携して、いじめの防止等のための効果的な研究実践を行い、その成果を人権教育プログラム集として県内に普及させるため、作成協力校5校においてプログラムの作成と実践を行った。（3年計画の2年目）

1 作成協力校における取組（2年目）と次年度の予定

協力校	学校での取組	P T Aでの取組
岩美町立岩美北小学校	<p>※今年度社会教育で作成したプログラムをアレンジし、学習に活用した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かにつながる人間関係づくり～コミュニケーションツール（携帯電話・スマートフォン等）の上手な使い方（学校編）～〔学級活動〕</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メリット・デメリット表</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジグソー法を用いた算数の授業プログラムを開発する。</li> </ul> 	<p>※今年度学校から提供された課題（よりよいメディア利用）を受けてプログラムを作成した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かにつながる人間関係づくり～子どもが電子メディア機器（携帯電話・スマートフォン等）と上手に関わるために（家庭編）～</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メリット・デメリット表</li> <li>みつばちワクワクカフェ（ワールドカフェの発展形）</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジグソー法を用いた研修プログラムを開発する。</li> </ul> 
鳥取市立西中学校	<p>※昨年度に引き続き、協同的な学びを通して仲間づくりの活性化をめざした。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>終末期医療をとおして生命尊重について考える〔道徳〕</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジグソー法</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワールドカフェを用いた学級活動「本当の『仲間』になるために」の授業プログラムを開発する。</li> </ul> 	<p>※昨年度P T A研修会で好評だったワールドカフェの手法を用いて、プログラムを作成した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度の学校教育の学びを踏まえ、本当の『仲間』になるために～いじめをしない子どもを育てよう～（加害、被害、傍観の立場で考える仲間づくりの課題）</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワールドカフェ</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の授業プログラムを踏まえ、研修プログラムを開発する。</li> </ul> 
倉吉市立上灘小学校	<p>※今年度社会教育で作成したプログラムをアレンジし、学習に活用した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために～お話づくり&lt;いじめ事案への対応&gt;をとおして～〔学級活動〕</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークイメージ図</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習により児童の気づきや学びがさらに高まっていくように、本年度開発したプログラムをよりよいものに仕上げる。</li> </ul> 	<p>※昨年度作成したプログラム（傍観者の子どもの保護者の立場で考える）を発展させ、「被害者の子どもの保護者の立場」で作成した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かけがえのないあなたたちへ（いじめ事案への対応）</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークイメージ図</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の授業プログラムを踏まえ、研修プログラムを開発する。</li> </ul> 

<p>米子市立箕蚊屋小学校</p>	<p>※今年度社会教育で作成したプログラムをアレンジし、学習に活用した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に考えよう！ どんな気持ちかな？ (学級活動)</li> <li>誰もが幸せに生活するために～6年〇組の人権宣言を作ろう～ [総合的な学習の時間]</li> </ul>  <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きもちカード</li> <li>KJ法</li> <li>ジグソー法</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きもちカードを用いた学級活動の授業プログラムを引き続き開発する。</li> </ul>	<p>※昨年度作成したプログラム (子どもの自尊感情を育む) を発展させ、「自分に自信のある子どもの育成」話し合う内容とした。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの気持ちに向き合う上で大切にしたいこと (いじめをしない子どもを育てる「2つの自信」)</li> <li>この年頃にありがちなこと (子育て・親育ちで大切にしたいこと)</li> </ul>  <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きもちサイコロ</li> <li>場面カード</li> <li>みつばちワクワクカフェ</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の授業プログラムを踏まえ、箕小PTA人権宣言を作成する。</li> </ul>
<p>米子市立後藤丘中学校</p>	<p>※昨年度、社会教育で作成したプログラム「子どものイライラはどこに向かうの」をアレンジして学習に活用した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ストレスとの上手なつきあい方を考えよう！ [学級活動]</li> </ul>  <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウェビング</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育側が開発したプログラム「ふつうさあ」を学級活動 (仲間づくり) の視点で仕立て直すよう計画している。</li> </ul>	<p>※『居場所づくり』をテーマとし、「ふつう」という言葉を使ったエピソードをもとに話し合うプログラムを作成した。</p> <p>【開発したプログラムのテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふつうさあ… (多様性の尊重、保護者が安心して活動できる環境づくり)</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場面カード</li> <li>ギャラリーウォーク</li> </ul>  <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の授業プログラムを踏まえ研修プログラムを開発する。</li> </ul>

2 今後の予定

- (1) 学校教育での学びとPTA研修会での学びの交流が一層進むよう、プログラムの開発・改善を継続する。
- (2) 開発したPTA人権教育プログラムについては、様々な機会を捉えて県内PTAへの普及を図る。(作成委員をファシリテーターとして派遣する)
- (3) 作成協力校において作成・実践されたプログラム(教材)を平成29年度中にプログラム集としてまとめ、県内への普及を図る。